

市民委員会資料

所管事務の調査（報告）

南部市場青果卸売業者の業務廃止の申入れについて

資料1 南部市場青果卸売業者の業務廃止について

参考資料1 川崎市南部市場における卸売業務の廃止について（申し入れ）

参考資料2 川崎市南部市場における卸売業務について（要請）

参考資料3 南部市場青果卸売会社業務廃止についての説明会の概要

参考資料4 川崎市卸売市場概要（平成26年度）

経済労働局

平成26年10月7日

南部市場青果卸売業者の業務廃止について

北部市場及び南部市場における青果卸売業者である東一川崎中央青果(株)から、平成26年9月22日付で、南部市場における卸売業務を平成27年1月末日をもって廃止したいとの申入れがなされました。

1 南部市場の概要

- 所在地 幸区南幸町
- 敷地面積 32,224㎡
- 青果部・水産物部・花き部(卸売業者各1社)の3部門を有する総合市場
- 青果仲卸業者4社、青果売買参加者83者
- 昭和19年11月 開設(昭和31年12月 中央卸売市場として認可)
- 平成19年04月 地方卸売市場に転換
- 平成26年04月 指定管理者制度を導入

2 東一川崎中央青果株式会社

【H25年取扱高 201億3,000万円(うち南部市場 13億6,000万円)】

- 前身の、川崎中央青果(株)は、北部市場を本社とし、南部市場を支社として両市場において青果の卸売業務を行う川崎市内で唯一の会社。
- 近年の取扱高の減少に伴う業績不振から、平成25年10月に、全国最大手の卸売業者である東京大田市場の東京青果(株)の子会社である東一西東京青果(株)と合併。

3 南部支社業務廃止の申入れ

[申入れの要旨]

- 南部支社は10年以上にわたり一貫して取扱高が低下し、年間7,000万円程度の営業赤字を計上し続けている。
- これまで、北部本社との連携強化、人員削減等による経費削減に努め南部支社における卸売業務を維持してきた。
- このたび南部支社における業務継続を困難と判断し、平成27年1月末をもって南部市場における青果卸売業務からの撤退を社内決定した。
- 廃止にあたり、取引先などの関係者へ十分な説明を行うとともに、事業継続に対する可能な限りの支援を行う。

4 卸売業務の廃止に係る法的手続きについて

○業務廃止届出書を、廃止しようとする日の30日前までに、開設者を通じ県知事あて提出しなければならない。(神奈川県地方卸売市場条例)

5 主な関係者

(1) 仲卸業者

市場内に店舗があり、日々卸売業者と取引をしている事業者(市が業務許可)
4社【H25年取扱高(4社計)26億1,000万円(うち卸分10億2,000万円)】
川崎青果仲卸協同組合(3社)及び非組合員(1社)

(2) 売買参加者 83者

市場外に店舗があり、卸売業者から青果を購入して消費者に売っている小売商(市が承認)

- ア 川崎青果商業協同組合 55者(うち市内40者)
- イ 第一川崎青果商組合 19者(うち市内9者)
- ウ 組合未加入者 9者

6 本市の対応

(1) 川崎市から東一川崎中央青果(株)に対する要請(平成26年9月24日)

○開設者である本市は、東一川崎中央青果(株)に対して、次の通り要請を行いました。

- ・青果仲卸業者、売買参加者、出荷者及びその他関係事業者等に対して丁寧な説明を行い、その理解を得ること。
- ・青果仲卸業者及び売買参加者等が継続して業務を行えるよう、可能な配慮をすること。

(2) 市場関係者向け説明会の開催

○第1回目 平成26年9月28日(日)11:00～ 南部市場管理棟3階会議室

○今後の説明会については、卸売会社、売買参加者組合、開設者の間で、内容と日程を調整のうえ開催する予定。

(3) 当面の対応

業務廃止によって影響を受ける青果仲卸業者及び売買参加者の理解を得るとともに、両者の営業の継続に向けた支援が実施されるよう東一川崎中央青果(株)に要請する。

平成 26 年 9 月 22 日

川崎市長 福田紀彦 様

東一川崎中央青果株式会社
代表取締役社長 佐藤義勝

川崎市南部市場における卸売業務の廃止について（申し入れ）

日頃より、青果卸業務にご支援を賜り誠にありがとうございます。

弊社は、北部市場に本社、南部市場に支社をおき、長年にわたって川崎市民に新鮮な青果物を供給してまいりました。昨年 10 月には東一西東京青果(株)と合併し卸売業者として経営体制の強化を図ったところでございます。

南部市場は長年、川崎市民の台所として川崎市内のみならず横浜市鶴見区の皆様にも親しまれてきたところですが、青果物の流通構造や消費者の購買行動の急激な変化などから 10 年以上に渡り一貫して取扱高が低下し、年間約 7,000 万円程度の営業赤字を計上してまいりました。弊社といたしましては、北部本社との連携を強化するとともに人員削減等による経費削減に努め南部支社における卸売業務を維持してまいりましたが、このたび南部市場でのこれ以上の事業継続を困難と判断し平成 27 年 1 月末をもって南部市場での青果卸業務から撤退することを社内において決定いたしました。

廃止にあたりましては、南部市場で事業をされている皆様には十分なお説明をさせていただくとともに、事業の継続についてできる限りの支援をさせていただき所存でございます。今後は、開設者及び神奈川県と調整を進め関係者の皆様の同意をいただいたうえで手続きを進めてまいりたいと存じます。関係者の皆様にはご迷惑をおかけすることになりますが、開設者にはなにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上



26川経北業第302号
平成26年9月24日

東一川崎中央青果株式会社
代表取締役社長 佐藤 義勝 様

川崎市長 福田 紀彦

川崎市南部市場における卸売業務について（要請）

日頃より、青果卸業務に御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

先般、御社から川崎市地方卸売市場南部市場における青果卸売業務の廃止について申入書の提出を受けました。

南部市場は昭和19年の開設以来70年の長きにわたり川崎市民に新鮮な青果物を供給し続けてきた市場であり、青果卸業務の廃止に至った場合には、多くの関係者が大きな影響を受けるものと思われます。開設者としては、引き続き卸売業務の継続を望むものではありませんが、業務廃止にあたっては関係事業者の業務の継続について十分配慮されるよう、次のとおり要請いたします。

（要請事項）

- 1 青果仲卸業者、売買参加者、出荷者及びその他関係事業者等に対して丁寧な説明を行い、その理解を得ること。
- 2 青果仲卸業者及び売買参加者等が継続して業務を行えるよう、可能な限り配慮すること。

南部市場青果卸売会社業務廃止についての説明会の概要

1 日 時 平成26年9月28日（日） 11時から13時

2 場 所 川崎市地方卸売市場南部市場
管理棟3階会議室

3 出席者 売買参加者 42名

4 説明者 東一川崎中央青果（株）
代表取締役社長 佐藤義勝

5 出席者の主な意見

○卸会社として品揃えの力量の不足が南部市場青果部の
低迷の原因ではないか。

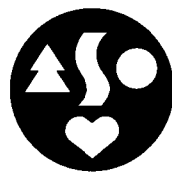
○突然、業務廃止といわれても余りにも唐突である。一定期間を決めて努力
して、それでもダメならやむを得ないと思う。

○親会社からも説明があるべき。次回は親会社も説明会に出席して説明して
欲しい。

○赤字になった原因や経営状況について詳しく教えて欲しい。

川崎市卸売市場概要

平成26年度



KAWASAKI CITY

川 崎 市

目 次

1	市場の沿革	1
	(1) 開設の概要	1
	(2) 市場年表	3
2	流通のしくみ	6
3	市場の施設	7
	(1) 北部市場	7
	(2) 南部市場	9
4	市場関係事業者	11
	(1) 事業者の役割	11
	(2) 市場別業者数	12
5	開設者の管理機構	13
6	平成26年度卸売市場事業特別会計(予算)	14
7	市場取扱高(平成25年)	16
8	市場内業者・関係団体等一覧表	17
	(1) 北部市場	17
	(2) 南部市場	21
9	全国中央卸売市場開設都市一覧表	23

市場の沿革

(1) 開設の概要

本市公設の市場の歴史は、第2次大戦下の昭和19年11月県知事の認可を受け、青果物、水産物を取扱う「市営卸売市場」として現在の南部市場の位置に開設したことに始まる。

以来、この市場が戦中、戦後の統制経済下の食料難時代における市民の生鮮食料品の配給基地としてその機能を果たしてきた。

しかしながら、その後、本市が京浜工業地帯の中核として急速な発展と人口増に対応するため、大型市場を開設する必要性が高まってきた。

このため、本市は、中央卸売市場の開設を目指し、昭和29年から老朽化した施設の整備拡張を進める一方、人口増の著しい市北西部における食料の安定的な市民供給を確保するため、中原、高津地区にも市場の開設を決定し、市内に分散していた民営市場を統合して、昭和31年12月に農林大臣から中央卸売市場の開設認可を受け、翌32年3月1日全国で第14番目の市場として開設した。

当初は、青果物、水産物を取扱う本場（現南部市場）、青果物を扱う中原分場（市内丸子通1丁目66番地、民有地1,276.88㎡）、高津分場（市内溝口234番地、民有地991.74㎡）の三市場で業務を開始したが、中原、高津分場（昭和47年4月条例改正で呼称を市場に変更）は、施設整備が遅れたため、卸売業者の市場（民有地）での開設となった。その後、中原分場が翌35年5月（市内宮内730番地、敷地面積4,887.81㎡）、高津分場が翌36年7月（市内溝口1016番地2、敷地面積6,806.62㎡）、市有地へそれぞれ新設移転した。

卸売業者については、本場は青果部2社、水産部1社、中原、高津分場は各分場とも青果部1社であったが、中原分場については、新設市場へ移転の際、2社制とした。

一方、花きについては、全国にさきがけ、法制化前の昭和35年10月花き市場条例を制定し、市内に分散していた切花、鉢物、植木市場を統合して、本市場内に市営花き市場を開設したが、昭和49年4月花きが中央卸売市場の取扱品目として設定されたのを機に花き部（卸売業者1社）として開設（高津市場に本場の附属施設として「溝口卸売場」も開設）した。

上記のとおり、本市はその地理的条件から小規模分散の市場立地であったが、北西部の人口の急増と流通の変化等から小規模分散の市場運営では、市民の安定供給が困難となってきたため、「川崎市第2次総合計画」において大型新設市場構想を打出した。

以来、14年の歳月をへて、用地取得、施設整備、業者収容等の困難な課題を乗り越え、昭和57年7月1日宮前区に新設大型市場として「北部市場」が業務を開始した。

（中原、高津市場は、業務を北部市場に移転し廃場となり、その他民営市場も同時に吸収された。）

北部市場は、青果部（卸売業者 1 社）、水産物部（卸売業者 2 社）、花き部（卸売業者 1 社）、関連食品を取扱う総合市場であり、かつ、横浜市の一部も加えた広い供給圏、交通の利便等立地条件に恵まれた首都圏内陸部の拠点市場としての機能を有している。

本市の市場は、北部市場の開設に伴い「本場」の呼称を「南部市場」に変更した南部市場と、北部市場による南北の二大拠点市場体制となり、両市場が適正な地域的、機能的分担を図ることになった。

近年、市場外流通の拡大や市場間競争の激化という状況の中で、南部市場は、平成 16 年 10 月、国の中央卸売市場整備方針により再編の対象となる卸売市場として位置づけられたため、本市は市場開設運営協議会に「南部市場の今後のあり方」について諮問し、平成 18 年 2 月、地方卸売市場への転換が望ましいとの答申を受けた。

平成 19 年 4 月、南部市場は、答申に沿って地方卸売市場へ転換するとともに、市場機能を高めるため、市場施設の再整備を推進し、北部市場との連携による地域に密着した卸売市場として、安全で安心な生鮮食料品等の安定供給を図ることとなり、平成 22 年度までの 4 年間の目標で、再整備を行なった。

また、本市は北部市場の今後の進むべき方向性について、平成 20 年 3 月、市場開設運営協議会からの答申を受け基本構想としてまとめ、平成 20 年度からは、基本構想に基づき、市場内事業者との検討の場として検討協議会を設置し議論を重ねた中で、市場機能の活性化を実現し計画的な施設整備を推進するための中長期プラン基本計画を平成 21 年 8 月に策定した。中長期プラン基本計画に基づき、「市場機能の高度化」、「市場経営の健全化」、「公と民の役割分担」、「市民との交流」の 4 つの視点に平成 25 年度までの 2 年間をかけて再整備事業を行なってきた。

平成 26 年 4 月に南部市場に指定管理者制度を導入した。

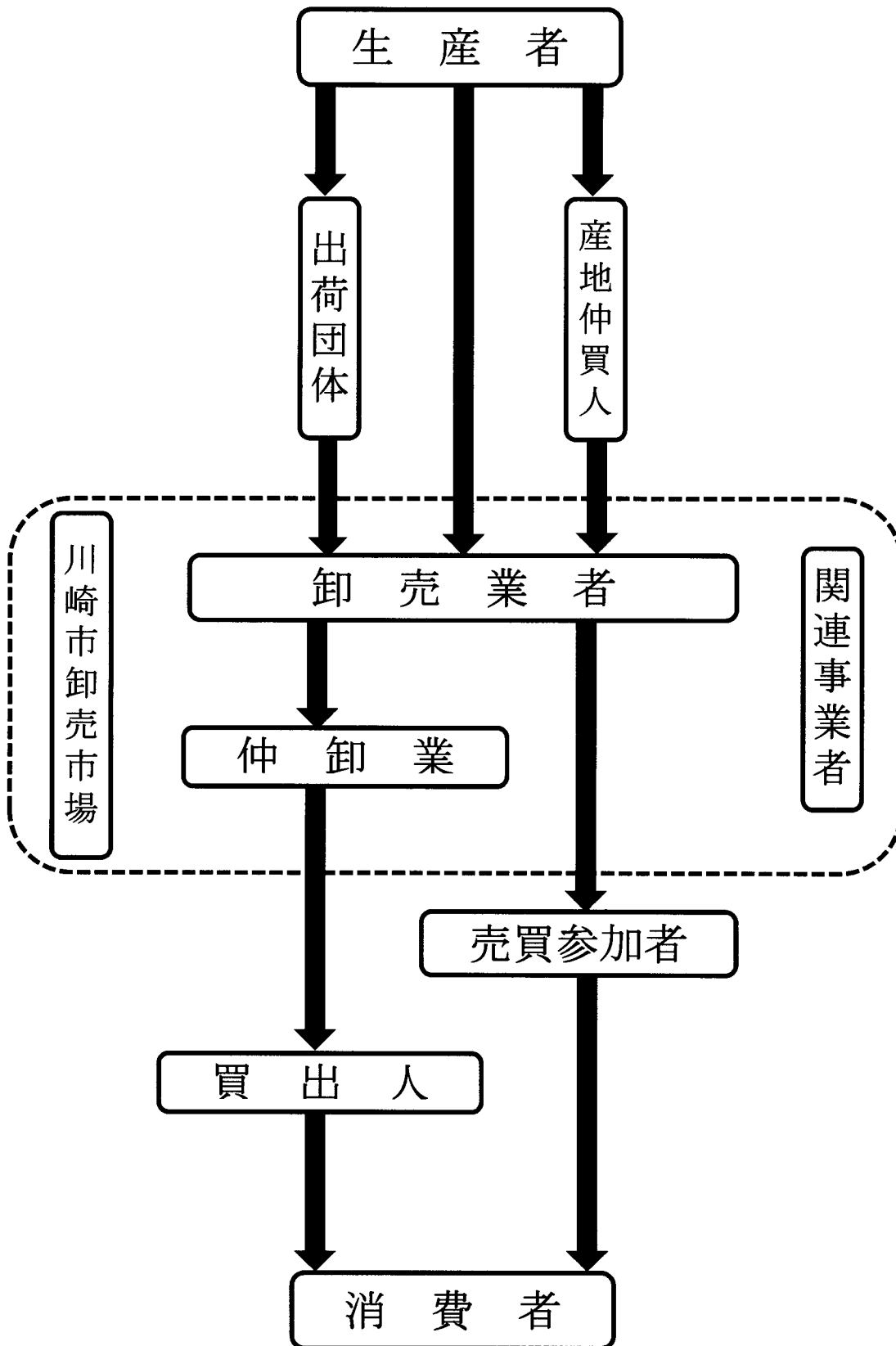
(2) 市場年表

昭和	年	月	
19	11		県知事の認可を受け川崎市中央市場を開設（本場）
31	12		川崎市中央卸売市場農林大臣の開設認可
	12		川崎市中央卸売市場業務規程（昭和 31 年条例第 25 号）及び同施行細則（昭和 31 年規則第 32 号）制定
32	2		卸売人に農林大臣の許可 本場 青果部 川崎中央青果株式会社 " 川崎共同青果株式会社 水産物部 川崎丸魚株式会社 中原分場 青果部 川崎中央青果株式会社 高津分場 青果部 川崎中央青果株式会社 中央卸売市場として業務開始 本場 市内南幸町 3 丁目 149 番地 中原分場 市内丸子通 1 丁目 66 番地 高津分場 市内溝口 234 番地 （中原、高津分場は民有地で開始）
34	11		本場水産物部仲買人制（4 社）による業務開始
35	2		中原分場青果部卸売人として川崎共同青果株式会社に農林大臣の許可（2 社制）
	5		中原分場市有地に新設移転開場 （市内宮内 730 番地）
	9		川崎花卉園芸株式会社花き市場卸売人として市長の許可
	10		川崎花き市場開場
36	7		高津分場市有地に新設移転開場 （市内溝口 1016 番地 2）
45	4		本場に衛生検査室設置
	7		卸売市場法（昭和 46 年法律第 35 号）施行 中央卸売市場法（大正 12 年法律 32 号）廃止
47	2		川崎市中央卸売市場業務条例農林大臣の認可

昭和	年	月	
47	4		川崎市中央卸売市場業務条例(昭和 47 年条例第 1 号)及び同施行規則(昭和 47 年規則第 36 号)施行(川崎市中央卸売市場業務規程及び同施行細則を廃止)
			中原分場・高津分場の名称を中原市場・高津市場に変更(業務条例第 2 条)
		7	青果部仲卸制を実施(本場 4 社、中原市場 2 社、高津市場 1 社)
49	4		花き部開設(本場及び溝口卸売場)
			花き部卸売業者に農林大臣の許可(川崎花卉園芸株式会社)
		5	花き部仲卸業者業務開始
54	1		北部市場起工式
55	10		北部市場主要施設着工
56	11		「かわさき卸売フェスティバル」本場で開催
57	3		北部市場主要施設完成
		6	北部市場開場式
		7	北部市場水産物部、花き部卸売業者に農林水産大臣の許可(青果部卸売業者は、中原・高津市場から北部市場へ移転したため地位承継した。)
			水産物部 川崎丸魚株式会社
			〃 川崎魚市場株式会社
			花き部 川崎花卉園芸株式会社
		7	北部市場仲卸売業者・関連業者に市長の許可 仲卸業者 青果部 29 社 水産物部 80 社 花き部 2 社
58	3	7	北部市場業務開始(中原・高津市場廃止) (宮前区菅生 3,111 番地)
		7	「本場」を「南部市場」に名称変更
		4	「配送センター」を設置
		6	「みずさわ会館」を設置
		12	南部市場花き部鉢物卸売場竣工

昭和	年	月	
	59	11	南部市場食堂完成
		11	北部市場冷蔵庫 2 号棟完成
	60	3	南部市場駐車場拡張整備完成
	62	12	北部市場西側駐車場造成工事着工
平成	元	2	北部市場新設花き棟完成
		3	北部市場西側駐車場完成
	4	2	「南部市場再整備基本計画」策定
		3	北部市場青果低温卸売場完成
	5	10	北部市場花き棟 2 階卸売場増築
	7	3	南部市場西側青果倉庫完成
	8	3	南部市場青果卸売場増築
		3	北部市場青果買荷保管積込所完成
		3	「川崎市中央卸売市場長期総合ビジョン」策定
	9	3	青果部卸売業者 1 社廃業
		12	北部市場冷蔵庫 3 号棟完成
	10	3	南部市場水産冷凍冷蔵庫完成
	12	1	北部市場水産・花き買荷保管施設完成
		3	北部市場水産卸売業者低温売場完成
		3	北部市場製氷施設完成
	13	3	北部市場生ごみ減容・再資源化事業開始
		4	南部市場廃発泡スチロール減容設備完成
	15	9	南部市場第 2 冷蔵庫完成
	16	9	北部市場マグロ低温卸売場完成
	18	10	南部市場開設 50 周年「記念式典」を開催
	19	3	南部市場地方卸売市場として神奈川県知事から開設許可
		4	南部市場地方卸売市場として業務開始
	21	8	「川崎市中央卸売市場北部市場中長期プラン基本計画」策定
	23	2	北部市場事業用定期借地権事業開始
	23	4	南部市場住所及び面積変更 (幸区南幸町 3 丁目 126 番地 1 32, 224 m ²)
	24	10	北部市場開設 30 周年「記念式典」を開催
	25	10	北部市場冷蔵庫新 1 号棟供用開始
	26	4	南部市場に指定管理制度導入

2 流通のしくみ



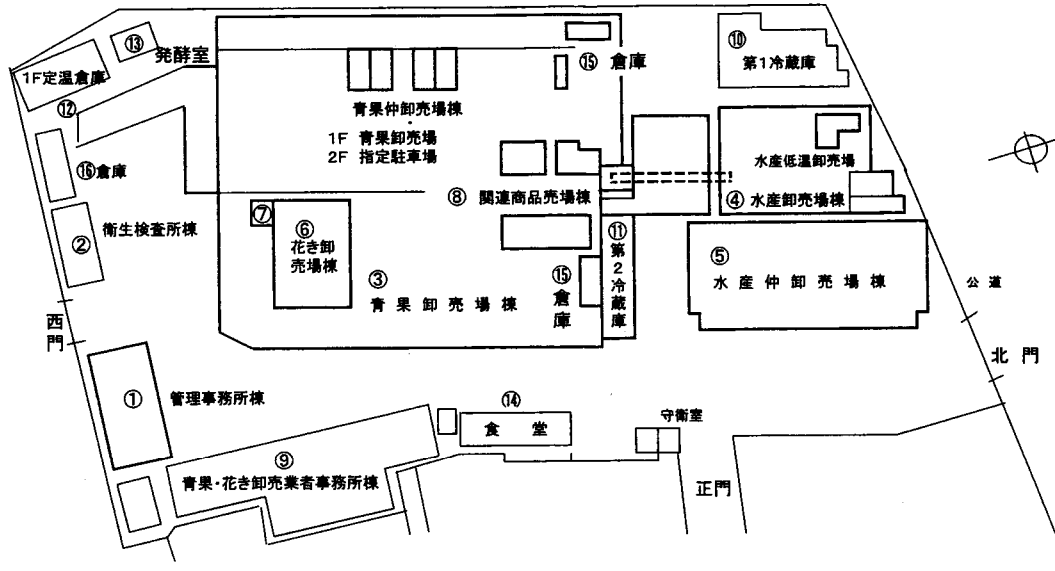
(2) 南部市場

所在地 川崎市幸区南幸町3丁目126番地1

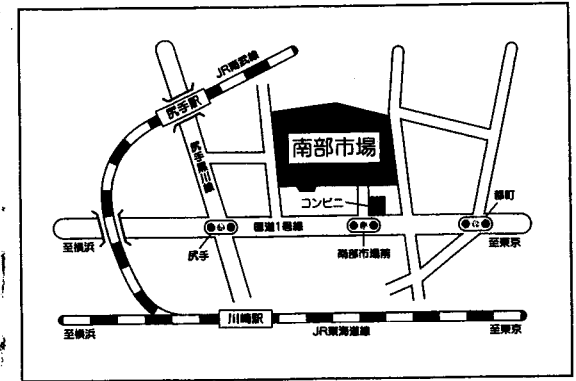
電話 044-543-5271

敷地面積 32,224㎡

南部市場配置図



南部市場の位置



区分	施設名	階	概要	面積
①	管理事務所棟 延面積 (2,255㎡)	1	青果小売商組合事務所等	769㎡
		2	電気室、金融機関室等	743㎡
		3	管理事務所	743㎡
②	衛生検査所棟 延面積 (605㎡)	1	関連事業者店舗、倉庫等	341㎡
		2	衛生検査室	264㎡
③	青果卸売場棟 延面積 (7,871㎡)	1	青果卸売場 (7,487㎡)、青果仲卸売場 (192㎡) 等	7,679㎡
		2	青果仲卸業者事務所	192㎡
④	水産卸売場棟 延面積 (2,140㎡)	1	水産卸売場 (1,533㎡)うち低温卸売場 (249㎡) 等	1,604㎡
		2	水産卸売業者事務所	536㎡
⑤	水産仲卸売場棟 延面積 (3,600㎡)	1	水産仲卸売場 (1,862㎡)	1,862㎡
		2	水産仲卸業者事務所 (1,697㎡) 等	1,738㎡
⑥	花き卸売場棟 延面積 (830㎡)	1	花き卸売場 (702㎡)、花き仲卸売場 (128㎡)	830㎡
		1	花き保冷施設	58㎡

区分	施設名	階	概要	面積
⑧	関連商品売場棟 延面積 (517㎡)	1	関連事業者店舗	517㎡
		2	指定駐車場、倉庫等	1,380㎡
		3	青果卸売業者事務所、花き卸売業者事務所等 場内関係業者事務所	551㎡
⑩	第1冷蔵庫 延面積 (380㎡)	1	F級319トン、SF級109トン (282㎡) (98㎡)	380㎡
		1	C級179トン、F級214トン (166㎡) (198㎡)	364㎡
⑫	定温倉庫 延面積 (1,014㎡)	1	定温倉庫 (収容能力366トン)	507㎡
		2	機械室	507㎡
⑬	発酵室	1		234㎡
⑭	関連商品売場棟	1	食堂 (4店舗)	283㎡
⑮	倉庫	1		120㎡
⑯	西側倉庫	1		206㎡
	駐車場		地上 (約160台)、屋上 (192台)	
	その他		貯氷庫 (33㎡)、変電室 (42㎡)、守衛室 (21㎡) 守衛室横トイレ (31㎡)、ゴミ集積所 (74㎡) 等	

4 市場関係事業者

(1) 事業者の役割

市場を組織している構成員はそれぞれ固有の機能をもっております。いくつかの機能が歯車のように相互に関連しあって、市場が運営されております。

▽ 開設者

中央卸売市場北部市場は農林水産大臣の認可、また地方卸売市場南部市場は神奈川県知事の許可を受け、市場の業務の許可、取引の指導監督並びに施設の建設及びこれらの維持管理をしています。

なお、本市場の開設者は、川崎市です。

▽ 卸売業者

中央卸売市場北部市場は農林水産大臣の許可、また地方卸売市場南部市場は神奈川県知事の許可を受け、全国の出荷者から生鮮食料品等を集め、出荷者に代わって仲卸業者、売買参加者にセリ売や相対取引等で販売する市場の中心的業者です。

▽ 仲卸業者

市長の許可を受け、卸売業者から買い受けた物品を仕分け、調製し、市場内の店舗で買出人、売買参加者に販売している業者です。

▽ 売買参加者

市長の承認を受け、仲卸業者とともに卸売業者の行うセリ売や相対取引等に直接参加できる業者です。

▽ 関連事業者

市長の許可を受け、市場機能の充実と市場利用者の便益をはかるため、市場取引に関連する物品の販売、運送、銀行、飲食業等の営業を行っている業者です。

▽ 買出人

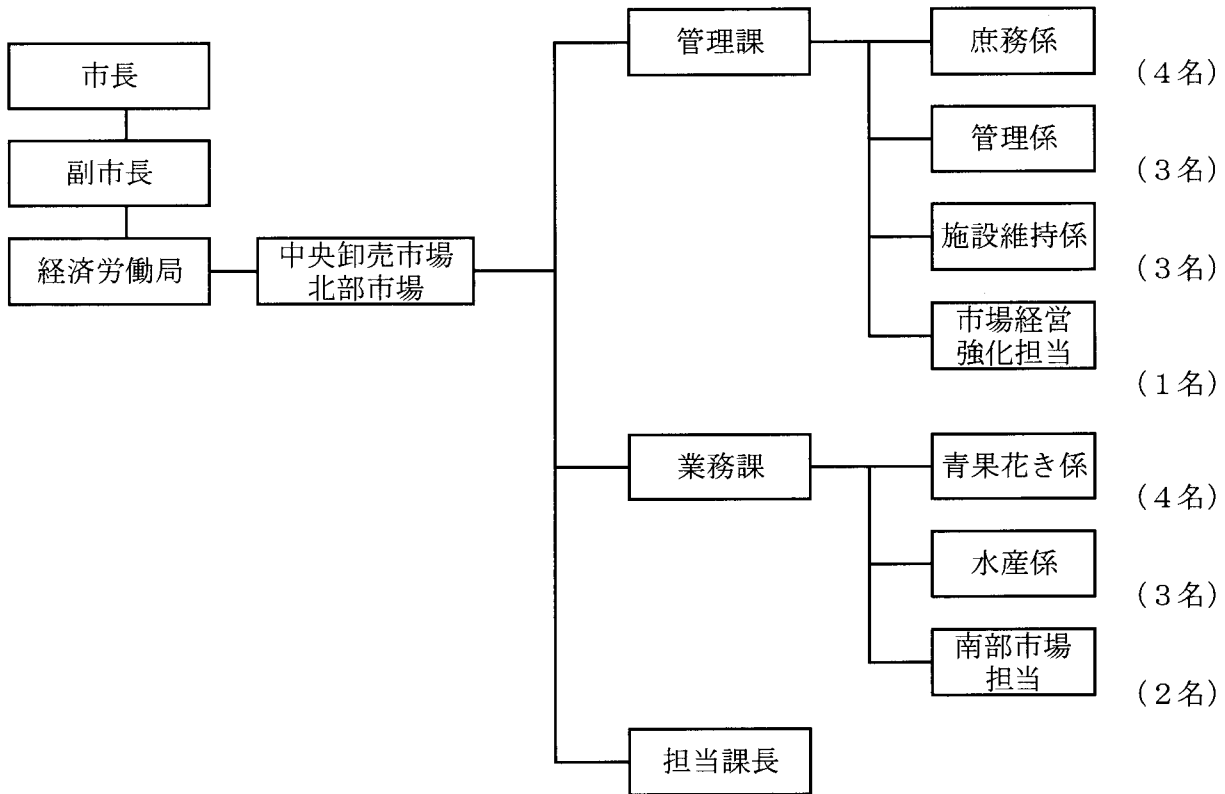
主として魚屋さん、料理屋さん、八百屋さん、花屋さん等で仲卸業者、関連事業者から仕入れを行い、自分の店舗で消費者に販売している業者です。

(2) 市場別業者数

(平成26. 4. 1現在)

業者名		市場名	北部市場	南部市場
卸売業者	青果部		1社	1社
	水産物部		2	1
	花き部		1	1
仲卸業者	青果部		18社	4社
	水産物部		49	11
	花き部		2	1
売買参加者	青果部	川崎市	58	62
		横浜市	27	22
		東京都	45	5
		その他	16	3
		計	146	92
	水産物部	計	6	0
	花き部	川崎市	163	80
		横浜市	205	60
		東京都	250	20
		その他	204	22
計		822	182	
関連事業者	第一種	生鮮食料品等販売業	32社	7社
		日用雑貨・調理道具業	7	1
		運送業	3	0
		冷蔵庫業	1	0
		その他	9	2
		小計	52	10
	第二種	飲食業	14	3
		理容業	1	0
		銀行	2	1
		その他	7	4
		小計	24	8
合 計			76	18

5 開設者の管理機構



※ () 内は係長職を含む職員数

6 平成26年度卸売市場事業特別会計（予算）

（歳入）

単位 千円

科 目	前年度当初予算額	本年度予算額	比較
使用料及び手数料	864,865	812,701	△ 52,164
市場使用料	145,336	170,165	24,829
施設使用料	716,672	639,845	△ 76,827
その他使用料	2,856	2,690	△ 166
証明手数料	1	1	0
国庫支出金	32,251	0	△ 32,251
北部市場施設整備費補助	32,251	0	△ 32,251
財産収入	17,826	41,710	23,884
財産売却収入	1	1	0
財産貸付収入	17,825	41,709	23,884
繰入金	501,161	359,689	△ 141,472
一般会計繰入金	501,161	359,689	△ 141,472
繰越金	10	10	0
前年度繰越金	10	10	0
諸収入	264,962	260,986	△ 3,976
延滞金	2	2	0
健康保険料納付金	850	425	△ 425
介護保険料納付金	114	48	△ 66
厚生年金保険料納付金	1,424	738	△ 686
雇用保険料納付金	83	42	△ 41
電気水道料金納付金	243,477	252,860	9,383
ガス料金納付金	13	287	274
雑収入	18,999	6,584	△ 12,415
市債	534,000	355,000	△ 179,000
歳入合計	2,215,075	1,830,096	△ 384,979

(歳出)

単位 千円

科 目		前年度当初予算額	本年度予算額	比較
卸 売 市 場 事 業 費		1,763,052	1,351,898	△ 411,154
	運 營 費	1,016,300	837,129	△ 179,171
	北 部 市 場 運 營 費	814,636	812,868	△ 1,768
	南 部 市 場 運 營 費	201,664	24,261	△ 177,403
	施 設 整 備 費	746,752	514,769	△ 231,983
	北 部 市 場 施 設 整 備 費	697,798	466,885	△ 230,913
	南 部 市 場 施 設 整 備 費	48,954	47,884	△ 1,070
公 債 費		447,023	473,198	26,175
	公 債 費	447,023	473,198	26,175
	元 金	384,022	410,598	26,576
	利 子	61,045	58,557	△ 2,488
	公 債 諸 費	1,956	4,043	2,087
予 備 費		5,000	5,000	0
	予 備 費	5,000	5,000	0
	予 備 費	5,000	5,000	0
歳 出 合 計		2,215,075	1,830,096	△ 384,979

7 市場取扱高(平成25年)

数量：青果部，水産物部・kg

花き部・本束個

金額：円

部別	種別	市場別			
		全市場	北部市場	南部市場	
青果部	野菜	数量	73,585,076	68,131,908	5,453,168
		金額	15,280,884,897	14,288,370,382	992,514,515
	果実	数量	17,010,254	15,459,553	1,550,701
		金額	4,850,926,871	4,484,560,035	366,366,836
	計	数量	90,595,330	83,591,461	7,003,869
		金額	20,131,811,768	18,772,930,417	1,358,881,351
水産物部	生鮮	数量	15,651,154	14,886,949	764,205
		金額	11,332,524,899	10,542,532,847	789,992,052
	冷凍	数量	6,438,139	5,686,084	752,055
		金額	6,143,230,129	5,355,270,674	787,959,455
	加工	数量	13,553,059	11,216,830	2,336,229
		金額	11,028,851,306	9,695,335,926	1,333,515,380
	計	数量	35,642,352	31,789,863	3,852,489
		金額	28,504,606,334	25,593,139,447	2,911,466,887
花き部	切花	数量	64,033,147	42,454,966	21,578,181
		金額	3,739,834,774	2,318,222,183	1,421,612,591
	鉢物	数量	2,977,869	2,847,774	130,095
		金額	556,764,058	513,855,005	42,909,053
	花木	数量	46,502	45,631	871
		金額	17,616,842	17,164,868	451,974
	種苗	数量	1,801,420	1,706,430	94,990
		金額	102,052,879	95,103,583	6,949,296
	計	数量	68,858,938	47,054,801	21,804,137
		金額	4,416,268,553	2,944,345,639	1,471,922,914

8. 市場内業者・関係団体等一覧表

(平成26年4月1日現在)

(1) 北部市場

ア. 卸売業者 (4社)

業者名	代表者名	資本金	本支社
東一川崎中央青果 (株)	佐藤 義勝	38,000万円	本社
川崎丸魚 (株)	藤川 勝敏	36,000万円	本社
横浜魚類(株)川崎北部支社	榊 秀保	82,910万円	支社
川崎花卉園芸 (株)	柴崎 太喜一	9,040万円	本社

イ. 仲卸業者 (69社)

(ア) 青果部 (18社)

業者名	代表者名	業者名	代表者名
(株) ベジテック	遠矢康太郎	初岩北部青果 (株)	岩崎平太郎
(株)フレッシュトレード サービス川崎支社	小宅 文夫	(株) アド	高橋 剛
(株) 丸 福	堀切 正夫	(有) 長沢 恒産	岩崎 吉寛
(株) 北部丸勇	中山 博	(株) 北部川崎バナナ	伊藤 勇
(有)カネハツ北部青果	門野 裕之	(株) 昭島松源	村上 等
北部丸幸 (株)	牛谷喜代美	TOKYOフレッシュ(株)	関根 敏貴
(株) ウスイ	臼井柳太郎	川崎大寿青果 (株)	西村 英朗
(株) 川崎松林	加藤 良恭	千代田商事 (株)	返田佐久子
丸進青果 (株)	中富 雅	青果流通サービス(株)	関 富美雄

(イ) 水産物部 (49社)

業者名	代表者名	業者名	代表者名
川崎三光水産 (株)	井倉 達郎	山忠保坂水産 (株)	保坂 朋宏
溝ノ口魚類 (株)	谷岡 敏信	(株) 青沼水産	青沼 四郎
(株) 三 雄	柳 隆 男	共同北部水産 (株)	大貫 献
(株) 北部石井水産	鈴木 敬一	(有) 横浜淡水	道政 裕治
真和水産 (株)	田中 勝己	(株) 小 宮	佐藤 正彦
北部丸一 (株)	横江 宏幸	(有) マルト	掛橋 範起
(株) 川崎丸福	田平 雅一	(有) 丸 洋	遠藤 延清
(株)川崎食品サービス	柳 三 隆	(株) 川崎三倉	神山 道男
(株) 西 久	西岡 直輝	(株) 永 和	小田原 敬
(株) 北部三栄	種村 誠二	(有) 加藤商店	加藤 佳之

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
(有) 川 崎 八 丁 丑	土 信 田 志 郎	(株) 築 地 五 光	浦 上 泰 罔
(株) イ ワ ダ イ	大 橋 信 丈	川 崎 い す ゞ 食 品 (株)	鈴 木 基 弘
(株) イ マ ヅ	宮 下 武 重	(有) い し か わ 水 産	六 角 修
(有) 中 央 水 産	渡 邊 睦 夫	佐 一 水 産 (株)	坂 本 公 也
川 崎 金 星 水 産 (株)	磯 篤 明	(株) 大 進 水 産	千 島 宏 之
(株) 鎌 滝 水 産	鎌 滝 久 之	(株) 西 為 商 店	大 塚 浩 一
(株) 丸 富	菅 谷 雅 之	北 部 根 権 (株)	加 山 健 一
(株) 大 貴 水 産	水 島 直 樹	(有) マ ル 日 水 産	飯 田 弘
(株) 北 部 大 龍 水 産	須 藤 憲 次	大 日 水 産 (株)	末 川 繁 太
(株) 川 崎 藤 食	石 田 正 明	(株) 六 虎 水 産	椿 純 一
川 崎 ヤ マ タ (株)	海 老 澤 紀 義	(有) 山 剛	横 山 一 之
ウ ツ ミ 水 産 (株)	臼 田 十 三 二	(同) 泉 力	中 岡 康 祐
(株) 明 成	小 林 英 機	(有) 真 栄	関 澤 武 寿
(有) 金 重 水 産	門 向 邦 雄	(株) 光 栄 水 産	山 杉 重 男
(有) 千 年 水 産	伊 藤 鉄 治		

(ウ) 花き部 (2社)

業者名	代表者名	業者名	代表者名
(有) 久 松 園 芸	久 我 正 雄	(株) 占 部 商 会	占 部 兼 司

ウ. 関連事業者 (76社)

(ア) 第1種 (52社)

業 者 名	代表者名	業 種	業 者 名	代表者名	業 種
(株) イ セ ヤ	白石 俊彦	総合食品業	(株) 松 本 商 店	松本 清孝	食肉業
(株) 古 宮 商 店	野口 直敬	〃	(株) プールドゥール	内堀 文貴	〃
(株) ク サ マ	草間 福弘	〃	(有) か め や	小山 忠義	菓子業
(株) 野 村 商 事	荻原 学	〃	北 部 製 菓 (株)	竹見 晃士	〃
横 浜 乾 物 (株)	斉藤 浩一	〃	(有) 森 谷 商 店	森谷 みえ子	〃
(株) 睦屋大橋商店	大橋 誠一	〃	(株) 神 酒 連	佐伯 眞一郎	酒類販売業
ス ル ガ 商 事 (有)	森岡 叙美	〃	丸 越 (株)	木原 繁夫	日用雑貨・調理道具業
(有)北部十七番山本商店	山本 登喜子	〃	(株) 中 商	中村 勝志	〃
(株) 丸 山 商 事	丸山 邦治	〃	(有) 庖 丁 ト ザ キ	三上 武馬	〃
(株) 築 地 フ ー ズ	長山 清志	〃	(有) 商 業 建 築 社	竹内 武敏	〃
(株) 東 京 か じ の	長谷 義明	佃煮漬物業	(有) 青 木 商 店	武藤 祐喜	〃
(有) 田 中 食 品	田中 利明	〃	(株) 青 山 藤 屋	藤谷 吉弘	〃
(株) イ ケ ガ ミ	長山 清志	〃	ホ シ ザ キ 湘 南 (株)	浦田 康博	〃
(有) ヤ マ サ ン	内藤 荘一	〃	(有)ヤマショウ田中商店	田中 伸二	包装資材業
(株) つ な 川	綱川 健一	海苔・茶業	(株) ヨ ネ ヤ マ	武井 泰士	〃
魚 が し 銘 茶 (株)	土屋 博義	〃	(株) 丹 祥 堂	大谷 裕孝	〃
(株) 幸 修 園	小川 武重	〃	(株) フ シ キ	伏木 賢太郎	〃
(有) 丸 栄 商 事	松浦 良行	〃	富 士 パ ッ ケ ー ジ (株)	齊藤 範之	〃
(株) 花岡善治商店	花岡 伸夫	〃	川崎北部青果商業協同組合	飯野 保彦	〃
(有) お ぐ ち	小口 健次	妻物業	小 宮 商 事 (株)	小宮 久	花き資材業
(株) 藤 本 商 店	藤本 宜丈	〃	(有)むらやま川崎高柳商店	高柳 康晴	〃
カネサンアラカワ(有)	堀越 建治	惣菜・玉子焼・豆腐業	浜 一 運 送 (株)	田島 和夫	運送業
(有) 天 野 一 秀 商 店	天野 一秀	卵業	川崎北部市場運送サービス(株)	沖島 由二郎	〃
(有) 川 崎 鶏 卵 北 部	塚原 孝二	〃	(株) 松 栄 運 輸	永倉 隆幸	〃
(株) 宮 代 商 店	宮代 久悦	食肉業	川 崎 冷 蔵 (株)	稲坂 誠	冷蔵庫業
(株) ナ ガ イ	坂野 一清	〃	(有)関東機械サービス	吉岡 一雄	車両保守・管理業

(イ) 第2種 (24社)

業 者 名	代表者名	業 種	業 者 名	代表者名	業 種
(株) 三 徳	飯岡 とみ	衣料・履物業	(有) 魚 市	原田 守康	〃
田中製菓(株)	田中 秀雄	たばこ業	ジーエイチフーズ(有)	柴原 徹	〃
(有) 伊豆屋	三田 正行	飲食業	(有) 樹 た 乃	和田 大	〃
天 河	狩野 眞澄	〃	(株) 太次平商店	天野 徹	〃
さか本そば店	河西 秋子	〃	ダイドービバレッジサービス(株)	齊藤 操	自動販売機業
松 鮪	松村 博之	〃	(株) アペックス	森 吉平	〃
(有) よしむら	内田 一夫	〃	(有)ヘアーサロンロイヤル	野村 吉伸	理容業
天 秀	池上 広美	〃	川崎北部青果商業協同組合	飯野 保彦	容器回収業
(有) シェット	小林 義寛	〃	戸代原歯科医院	戸代原 やよい	医院
(有) 富士弁	山崎 伊三郎	〃	(株)横浜銀行川崎北部市場支店	支店長 井上 茂	金融業
(有) 0 7 2 0	武田 政幸	〃	川崎信用金庫向ヶ丘支店	支店長 畑井 良典	〃
福 郎 家	大野 英樹	〃	(有)エヌ・ケー・シー	富 茂	情報処理

エ. その他業者 (2社)

業 者 名	代表者名
北部市場クリニック (医院)	藤野 喜理子
日本郵便(株)川崎北部市場内郵便局	小澤 義和

オ. 場内関係団体

団 体 名	代表者名
川崎市中央卸売市場北部市場協会	柴崎 太喜一
川崎北部青果仲卸協同組合	堀切 正夫
川崎北部水沢会協同組合	岩崎 平太郎
川崎北部市場水産仲卸協同組合	種村 誠二
川崎市中央卸売北部市場商業協同組合	齊藤 幸雄
川崎北部青果商業協同組合	飯野 保彦
川崎北部魚商組合	井出 重夫
川崎花卉園芸(株)北部市場後援会	市岡 隆志

カ. 公共機関

名 称
中央卸売市場食品衛生検査所

(2) 南部市場

ア. 卸売業者 (3社)

業 者 名	代表者名	資 本 金	本支社
東一川崎中央青果(株)	佐藤 義勝	38,000万円	支 社
川崎丸魚(株)	藤川 勝敏	36,000万円	支 社
川崎花卉園芸(株)	柴崎 太喜一	9,040万円	支 社

イ. 仲卸業者(17社)

(ア) 青果部(4社)

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
(株) 川崎金伝	大築 収	(株) 鴨居	鈴木 康弘
(有) 丸石青果	倉知 則彦	(有) 征宏	長峯 浩二

(イ) 水産物部(11社)

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
丸長水産(株)	中澤 秀幸	(株) 丸栄	近藤 彰克
(株) 佃源	内田 猛	(株) 水祥	市川 英明
(株) 大竜水産	遠藤 節子	(株) 三栄水産	柳 幹雄
(有) 丸康	澁澤 進太郎	(株) マルエス・サトウ	佐藤 一郎
(有) 大和水産	倉田 清隆	(有) 山定水産	澁澤 勢津子
(株) 石井水産	石井 道男		

(ウ) 花き部(1社)

業 者 名	代表者名
(有) 山一商店	北 嘉一郎

ウ. 関連事業者 (18社)

(ア) 第1種 (10社)

業 者 名	代表者名	業 種	業 者 名	代表者名	業 種
日 栄 物 産 (株)	林野 好雄	総合食品業	京 浜 鶏 卵 (株)	奥村 和子	卵業
(株) 古 宮 商 店	野口 直敬	〃	(株) 小 和 田 屋 ミ ー ト	上野 和秀	食肉業
京 浜 海 藻 (株)	藤田 正洋	〃	(合資) 三 河 屋 商 店	藤田 明弘	日用雑貨・調理道具業
(株) 高 原 商 店	高原 章房	〃	(株) 丹 祥 堂	大谷 裕孝	包装資材業
(有) お ぐ ち	小口 健次	妻物業	(有) か ご 福	阿部 浩久	〃

(イ) 第2種 (8社)

業 者 名	代表者名	業 種	業 者 名	代表者名	業 種
(株) イ チ カ ワ 水 産	市川 英明	飲食業	(株) 横 浜 銀 行 御 幸 支 店	小原澤 素之	銀行業
(有) 東 方 紅	松澤 清久	〃	川 崎 魚 市 場 卸 協 同 組 合	代表理事 柳 幹雄	製氷販売業
(株) オ ー シ ャ ン フ ー ズ	石井 智江	〃	オ ー ル レ ン タ ル (株)	朝日 孝臣	総合レンタル業
青 果 睦 会	田中 芳一	容器回収業	(有) 靴 の 岳 未	須田 岳史	履物販売業

エ. 場内関係団体

団 体 名	代表者名
川崎市地方卸売市場南部市場振興会	高橋 利夫
川 崎 青 果 仲 卸 組 合	長峯 浩二
川 崎 魚 市 場 卸 協 同 組 合	柳 幹雄
川崎市地方卸売市場南部市場商業協同組合	朝日 孝臣
川 崎 青 果 商 業 協 同 組 合	鈴木 雄幸
第 一 川 崎 青 果 商 組 合	大場 輝行
川崎市地方卸売市場南部市場花卉部買参者共進会	奥野 武之
川 崎 花 卉 睦 会	竹内 茂信
一般社団法人川崎市食品衛生協会	池谷 修司

9 全国中央卸売市場開設都市一覧表

(平成25年9月1日現在)

番号	都市名	市場数	青果 水産 花き	青果 水産	青果 花き	青果	水産	花き	食肉
1	札幌	1		1					
2	青森	1	1						
3	八戸	1			1				
4	盛岡	1		1					
5	仙台	2	1						1
6	秋田	1						1	
7	福島	1	1						
8	いわき	1	1						
9	宇都宮	1		1					
10	さいたま	1							1
11	千葉	1		1					
12	船橋	1		1					
13	東京都	11	1	1	4	3	1		1
14	横浜	3	1	1					1
15	川崎	1	1						
16	静岡	1		1					
17	浜松	1		1					
18	新潟	1	1						
19	金沢	1		1					
20	福井	1	1						
21	岐阜	1		1					
22	名古屋	3		2					1
23	京都	2		1					1
24	大阪府	1		1					
25	大阪市	3		2					1
26	神戸	3	1	1					1
27	姫路	1		1					

番号	都市名	市場数	青果 水産 花き	青果 水産	青果 花き	青果	水産	花き	食肉
28	奈良県	1		1					
29	和歌山	1		1					
30	岡山	1		1					
31	広島	3	1			1			1
32	宇部	1				1			
33	徳島	1		1					
34	高松	1	1						
35	松山	1				1			
36	高知	1		1					
37	北九州	1		1					
38	福岡	5				3	1		1
39	久留米	1		1					
40	長崎	1				1			
41	宮崎	1				1			
42	鹿児島	2				1	1		
43	沖縄県	1			1				
合計		70	12	26	6	12	3	1	10

(注) 青果市場 56市場 (41都市)
水産市場 41市場 (35都市)
花き市場 19市場 (15都市)
食肉市場 10市場 (10都市)

川崎市卸売市場概要

発行 川崎市中央卸売市場北部市場

〒216-8522

川崎市宮前区水沢1丁目1番1号

TEL 044(975)2211